

The background of the image is a night sky with a full moon on the left, two prominent trees in the foreground, and a dark silhouette of mountains in the distance under a cloudy, blue-toned sky.

ハレルヤ！

シリーズ～詩編～

2015/11/1

詩編150篇

ハレルヤ。

聖所で神を賛美せよ。

大空の砦で神を賛美せよ。

力強い御業のゆえに神を賛美せよ。

大きな御力のゆえに神を賛美せよ。

角笛を吹いて神を賛美せよ。

琴と竪琴を奏でて神を賛美せよ。

太鼓に合わせて踊りながら

神を賛美せよ。

弦をかき鳴らし笛を吹いて

神を賛美せよ。

シンバルを鳴らし神を賛美せよ。

シンバルを響かせて神を賛美せよ。

息あるものはこぞつて

主を賛美せよ。

ハレルヤ。

“ハレルヤ”とは

- 「主をほめたたえる」
 - “ハレル”: 輝く・喜ぶ・ほめたたえる・賛美する
 - “ヤ”: ヤーウェ=主なる神
- 実は詩編と默示録にしか出てこない言葉
 - 詩編: 23回 默示録: 4回
 - “ハレル”は旧約聖書に150回以上！
 - 150篇には13回

“ハレル”の詩編

הָלֹל יְהָה הָלֹל-אֱלֹהִים בְּקָרְשׁוֹ הָלֹלָהוּ בְּרָקִיעַ עֹזֹ:

הָלֹלָהוּ בְּגִבּוֹרָתְךָ הָלֹלָהוּ כָּרְבָּ גִּדְלֹךָ:

הָלֹלָהוּ בְּתַקְעַ שׂוֹפֵר הָלֹלָהוּ בְּנֶבֶל וְכָנוֹרָ:

הָלֹלָהוּ בְּתַפְּ וּמַחְולָה הָלֹלָהוּ בְּמִגְנִים וּעֲוֹגָבָ:

הָלֹלָהוּ בְּצַלְצַלְיִ-שְׁמַעַן הָלֹלָהוּ בְּצַלְצַלְיִ תְּרוּעָהָ:

כָּל הַנְּשָׁמָה תַּהֲלֵל יְהָה הָלֹל-רִיחָ:

詩編150篇

ハレルヤ。

聖所で神を賛美せよ。

大空の砦で神を賛美せよ。

力強い御業のゆえに神を賛美せよ。

大きな御力のゆえに神を賛美せよ。

角笛を吹いて神を賛美せよ。

琴と竪琴を奏でて神を賛美せよ。

太鼓に合わせて踊りながら

弦をかき鳴らし笛を吹いて

神を賛美せよ。

シンバルを鳴らし神を賛美せよ。

シンバルを響かせて神を賛美せよ。

息あるものはござつて

主を賛美せよ。

ハレルヤ。

なぜ神をたたえるのか

- 日本で神は「拝む」「祈る」「願う」対象
 - 「拍手(かしわで)」は賛美の意味があるらしいが...
- 「たたえる」思いは自然に湧き上がる
 - すばらしい演奏を聴いた後、演奏者に拍手を送る
 - 逆転満塁ホームランを打った選手をたたえる
- 神がたたえることを求めているのではない
 - この神の偉大さ、素晴らしさへの自然な行為

ハレルヤの5W1H

When	いつ	絶えることなく・世々限りなく(145:2) 命のある限り・長らえる限り(146:2)
Where	どこで	聖所で・大空の砦で 1
Who	だれが	息あるものはこぞって 6
What	なにを	主なる神を
Why	なぜ	力強い御業のゆえ・大きな御力のゆえに 2
How	どのように	角笛を吹いて・琴と竪琴を奏でて・太鼓に合わせて踊りながら・弦をかき鳴らし笛を吹いて・シンバルを鳴らして 3-5

すべてを賛美にかえたダビデ

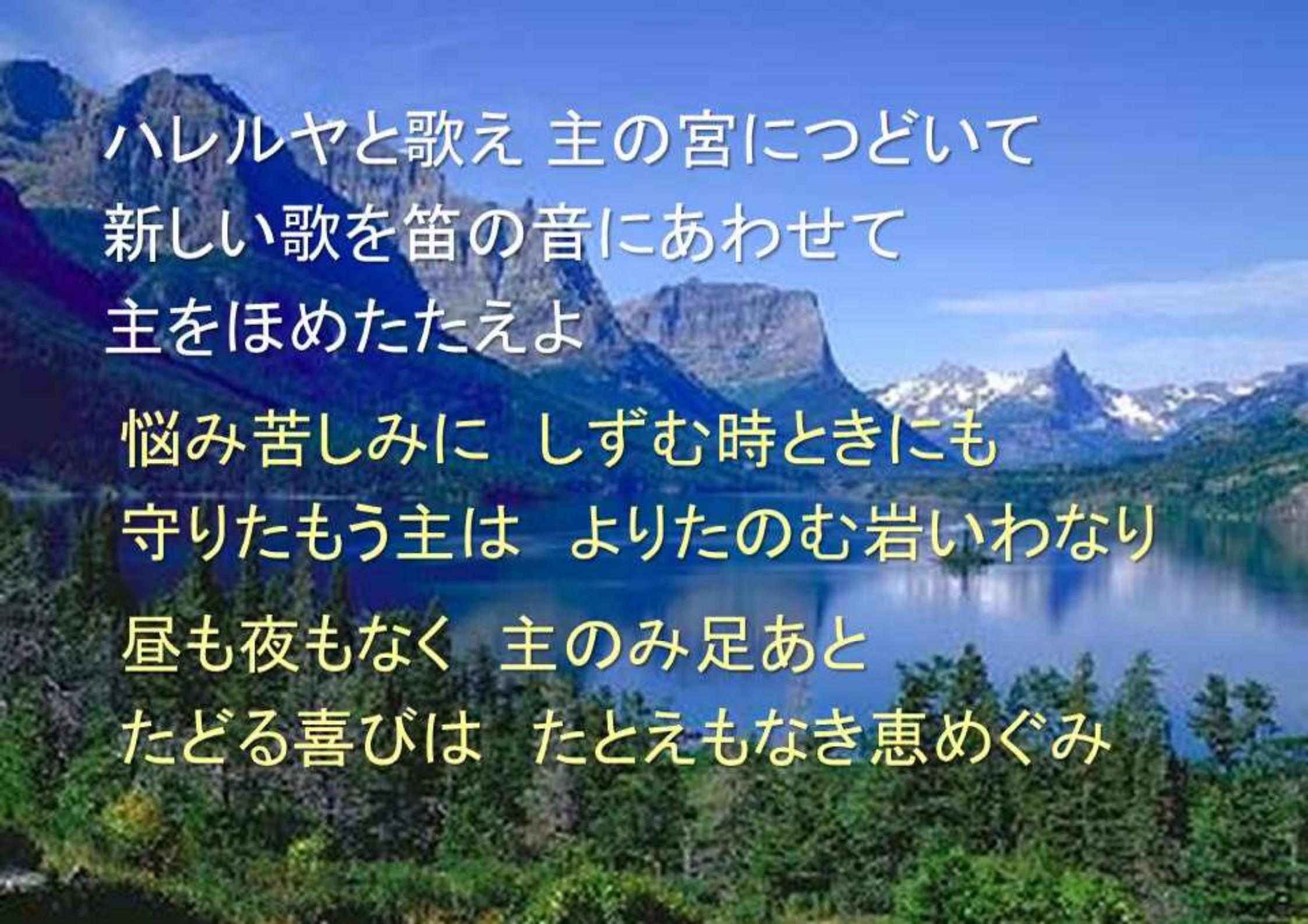
- つぶやき・嘆き
 - 「主よ、わたしを苦しめる者は／どこまで増えるのでしょうか。多くの者がわたしに立ち向かい...」3:2
- 叫び
 - 「呼び求めるわたしに答えてください／わたしの正しさを認めてくださる神よ。苦難から解き放ってください」4:2
- 反省(悔い改め)
 - 「神よ、わたしを憐れんでください／御慈しみをもつて。深い御憐れみをもって／背きの罪をぬぐってください。」51:3

すべてを賛美にかえたダビデ

- つぶやき・嘆き
 - 「主よ、わたしを苦しめる者は／どこまで増えるのでしょうか。多くの者がわたしに立ち向かい...」3:2
救いは主のもとにあります。あなたの祝福が／あなたの民の上にありますように。3:9
- 叫び
 - 「呼び求めるわたしに答えてください／わたしの正しさを認めてくださる神よ。苦難から解き放ってください」4:2
主よ、あなただけが、確かに／わたしをここに住まわせてくださるのです。4:9
- 反省(悔い改め)
 - 「神よ、わたしを憐れんでください／御慈しみをもつて。深い御憐れみをもって／背きの罪をぬぐってください。」51
しかし、神の求めるいにえは打ち碎かれた靈。打ち碎かれ悔いる心を／神よ、あなたは侮られません。51:19

ハレルヤにあふれた日々を！

- 朝起きたら
- うれしいことがあった時に
- 悲しいことがあった時にも
- つらいことがあった時こそ
- つぶやきがわきあがった後で
- 「このやろう！」と思った時に
- 美しいものにであつたら
- どうしようもなくなつた時に
- 夜寝る前に



ハレルヤと歌え 主の宮につどいて
新しい歌を笛の音にあわせて
主をほめたたえよ

悩み苦しみに しすむ時ときにも
守りたもう主は よりたのむ岩いわなり
昼も夜もなく 主のみ足あと
たどる喜びは たとえもなき恵めぐみ